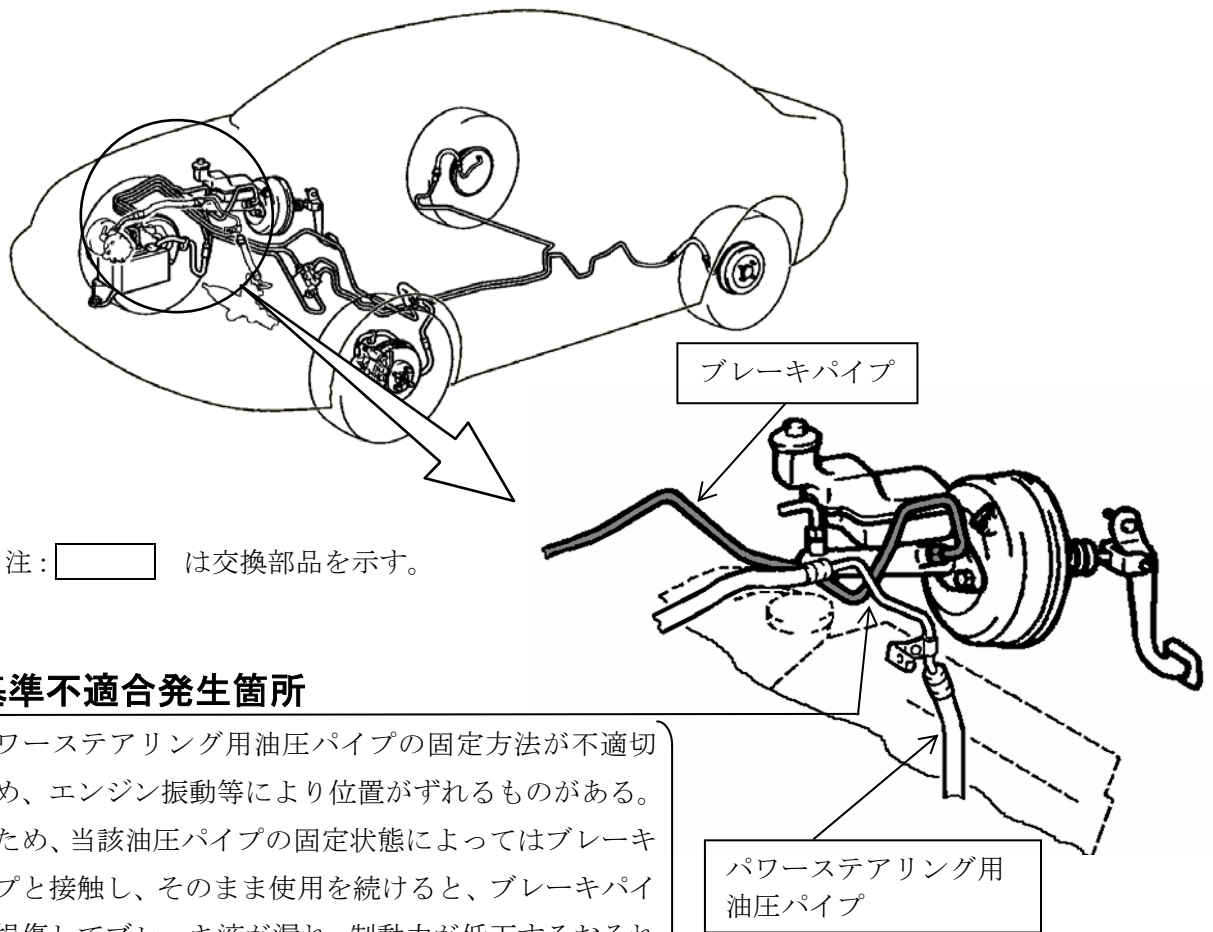
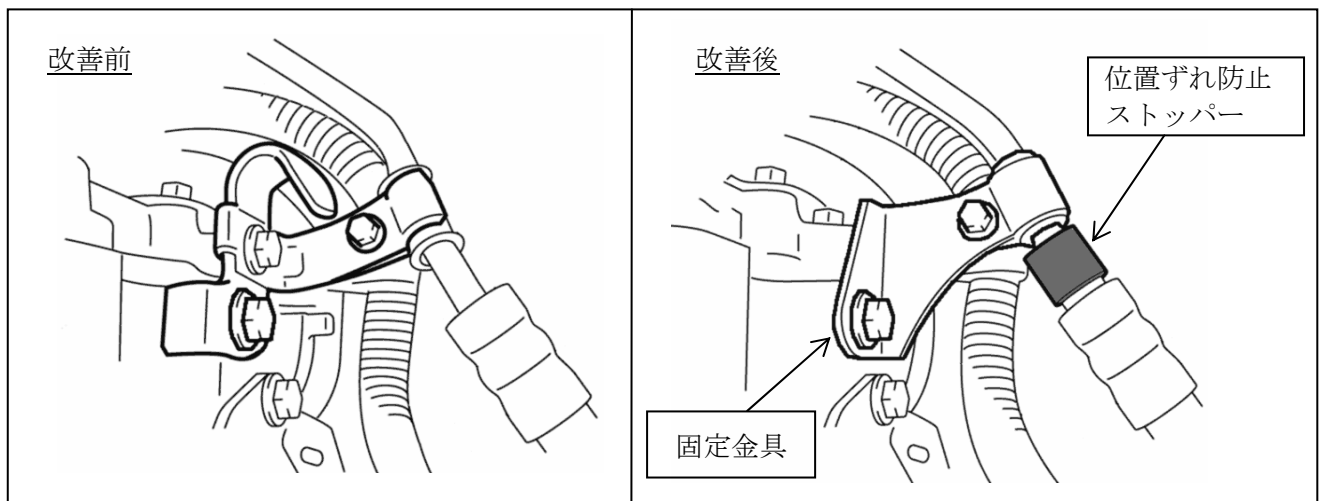


改善箇所説明図 ②



基準不適合発生箇所

パワーステアリング用油圧パイプの固定方法が不適切なため、エンジン振動等により位置がずれるものがある。そのため、当該油圧パイプの固定状態によってはブレーキパイプと接触し、そのまま使用を続けると、ブレーキパイプが損傷してブレーキ液が漏れ、制動力が低下するおそれがある。



改善の内容

全車両、当該油圧パイプの固定金具を新品に交換し、位置ずれ防止ストッパーを追加する。また、ブレーキパイプと当該油圧パイプに損傷があるものは新品と交換する。

識別：改善済車両にはエンジンルーム内のネームプレート右上隅に黄色ペイントを塗布する。